

ふれあい記録

実施日：平成 30 年 2 月 15 日

当番者名：相川 勲、堀井克子

コース名：独自コース 56 番 鋸山(329.5m) 観月台と車力道 (通し番号 第 138 回)

天 候：晴れやゝ薄曇り

参加者名：相川 勲、岩崎宗郷、江口正彦、小俣悦男、神谷順子、功力満紀子、熊谷信雄、柴崎幸治、新海 昭、根本邦子、船橋エイ子、細矢清志、堀井克子、宮原宏至、山腰策次郎、吉田千代

<ビジター>：笠井欣三、林 洋、星野潤子

計 19 名 (内、男性 12 名 女性 7 名)

(氏名は五十音順)

交通(時刻)(往)：東京湾フェリー 久里浜港 8:20 発〜〜金谷港 9:05 着
(復)：東京湾フェリー 金谷港 16:30 発〜〜久里浜港 17:00 着
京急バス久里浜港 17:15 発===京急久里浜駅 17:24 着

コースタイム(時刻)：

金谷港 9:05 発……JR 浜金谷駅 9:13 着(体操・星野さん紹介)9:25 発……観月台分岐 9:35……
車力道登り口 9:45……ふれあいの道分岐(吹抜洞窟)10:25……地球が丸く見える展望台
10:40 着(鋸山山頂(到着 11:05)往復及び昼食)12:10 発……ふれあいの道分岐に戻りふれあいの道
に入り石切り場跡をゆっくり見学……日本寺北口管理所 13:05 着……百尺観音・地獄覗き・
展望台・大仏・トイレ・千五百羅漢・百尺観音……日本寺北口管理所 14:50 発……観月台
15:30~15:40(休憩)……観月台登り口 15:30 着……(途中買い物)……金谷港 16:15 着

みどころ：

- 車力道のすり減った石畳と石段
- 「地球が丸く見える展望台」からの東京湾を一望する風景。快晴なら富士山も望める。
- 石切り場跡の遺跡、石材を切り出した後の迫力ある絶壁、放置され錆びた機械類。
- 日本寺境内の地獄覗き・展望台からの眺望や百尺観音・大仏・千五百羅漢等の石像物。

自然観察：

- 車力道や観月台への道にツバキや二ホンスイセンがひっそり咲いていた。
- 日本一の大仏の前に早咲きのサクラが満開だった。
- 鋸状の尾根を歩いた訳ではないが、とにかく石段の多い上り下りの激しいコースであった。
- 春先は風が強い日がよくあり、海が荒れ気味、金谷側は白波が立っていた。

特記事項：

- フェリーの第 1、2 便が欠航したが、乗船予定の第 3 便から就航し無事予定通り実施できた。
- 船酔いに悩まされた人もいた。
- 日本寺北口管理所の切符売りの人が丁寧に日本寺の案内説明をしてくれた。
- 帰りの船では残念ながら夕日の絶景が見られず残念でした。